



郷土歴史資料館 だより



「きて・みて！ あわらのお宝」展示品紹介 ～多賀谷左近三経蔵骨器～

現在、開催中の「きて・みて！ あわらのお宝展」より、「多賀谷左近三経蔵骨器」を紹介します。

多賀谷左近三経は、慶長6年(1601年)に結城秀康に従って越前に入国した武将で、あわら市全域に領地を与えられ、柿原に館を構えました。

この蔵骨器は、平成3年(1991年)の市指定文化財「多賀谷左近の墓」の整備の際に発見されました。注目すべきは、壺の中に火葬された骨が収められていたことです。鑑定の結果、多賀谷左近三経の遺骨であると考えられます。

多賀谷氏の治世は15年ほどと短く、この蔵骨器は多賀谷左近三経とその時代をしのばせる数少ない一品です。

と き 5月6日(月・祝)まで

ところ 郷土歴史資料館
イベント展示ゾーン・特別展示室

入場料 300円



▲多賀谷左近三経蔵骨器

学芸員コラム 第14回

展示作業の裏側

現在開催中の「きて・みて！ あわらのお宝展」の展示作業の裏側をご紹介します。

来館者に展示品を理解してもらえるように、資料の魅力をどのように伝えるかは無限の可能性が広がります。

魅力の伝え方が難しいものの一つが、古文書です。古文書は崩し字で書かれており、文字を判断するのが難しいことから、有名な武将による書状といった多くの人の興味を引くようなものであっても、何が書かれているか分からないことが多く、分からなければ魅力も半減してしまいます。

そこで今回の企画展では、展示する古文書を簡単なコメントで表すとともに、ゆかりのある人物のイラストを添えたパネルを設置することでより分かりやすくしました。

イラストは資料館職員がボールペンや色鉛筆を使って描いたものです。

くるまや わたる 車谷 航



▲イラストパネルの一例

郷土歴史資料館 (金津本陣 IKOSSA 2階)
休館日 月曜日・第4木曜日(祝日の場合はその翌日)

開館時間 9時30分～18時(最終入館17時30分)
問合せ ☎ 73-5158 FAX 73-1038 ✉ maibun@city.awara.lg.jp

消費者センターだより

これから旅行を考える人へ～インターネットでの予約は契約内容をよく確認しましょう～

北陸新幹線が県内開業しましたね。これからどこかに旅行に行きたいと思っている人も多いのではないでしょうか。最近ではインターネットを使って、気軽に予約する人も増えています。契約内容や問い合わせ先をしっかりと確認せず、思わぬトラブルにつながる可能性があります。

インターネットで予約した旅行に関する相談事例を紹介します。



【相談事例】

- ◆ ホテルを申し込む際、入力間違いに気づいてすぐキャンセルをしたのに、キャンセル料を100%請求された。
- ◆ 予約内容が、自分が選んだ内容と違っていた。
- ◆ 旅行予約サイトから航空券を予約し代金を支払ったが、旅行日が近づいても連絡がないので問い合わせると、サイトの運営事業者が海外の事業者であり予約ができていなかった。

【アドバイス】

- ◆ 航空会社や宿泊施設などの公式サイトではなく、旅行予約サイトで予約をする時は、申込前にサイト運営事業者の情報を確認しましょう。日本語で書かれていても海外事業者の場合もあります。問合せ方法や日本語対応ができるかも確認しましょう。
- ◆ 予約の際は、入力に間違いがないか、予約確認画面で内容をよく確認しましょう。
- ◆ キャンセル料は施設や宿泊プランによって異なります。キャンセルする場合の条件についてもしっかりと確認しましょう。
- ◆ 予約確認メールは旅行が終わるまで保管しましょう。



問合せ あわら市消費者センター ☎ 73-8017 ✉ seikatsu@city.awara.lg.jp

消費者ホットライン ☎ 188(局番なし)「泣き寝入りは、いやや(188)！」

消費者庁 消費者ホットライン188
イメージキャラクター「イヤヤン」

非常時持出品と備蓄品を準備しましょう！

災害はいつ発生するか分かりません。大規模な災害の発生に備え、ご家族で災害発生時に最初に持ち出す「非常時持出品」と復旧のために**最低3日分(できれば1週間分)**の「非常時用備蓄品」を分けて用意しておきましょう(次のリストを参考に、事前に準備できているか、チェックしましょう)。

非常時持出品 (リュックなどに入れておくことで、持ち運びやすく、避難時に両手が使えます)

- 貴重品
 - 現金 印鑑 預貯金通帳
 - マイナンバーカード 免許証 健康保険証
- 非常食品
 - カンパン 缶詰 ご飯(アルファ米)
 - 飲料水 ※食べ物アレルギーのある人は普段食べている食料
- 救急医療品
 - 常備薬 解熱剤 傷薬
 - 胃腸薬 風邪薬 絆創膏
- 携帯ラジオ
 - ラジオ 電池(多めに用意)
- 懐中電灯
 - 懐中電灯(1人1つ) 電池(多めに用意)
- その他
 - 簡易トイレ 充電器 歯ブラシ 紙の食器
 - ラップ ウェットティッシュ タオル 軍手
 - ライター 衣類(上着、下着など) ノート、ペン
 - 使い捨てカイロ ヘルメット マスク 防災マップ

非常時用備蓄品 最低3日分(できれば1週間分)の水、食料を準備しましょう。 ※簡易トイレは、1人当たり1日5回分×3日分を目安に準備しましょう。

- 飲料水
 - 飲料水(1人当たり1日3リットル)
- 非常食品
 - ご飯(アルファ米) 缶詰、レトルト食品 調味料など
 - ドライフーズ、チョコレート、アメ
- 燃料
 - 卓上コンロ ガスボンベ 固形燃料
- その他
 - 簡易トイレ トイレトペーパー 乾電池
 - 生活用水(風呂、洗濯機などに貯水) ポリ袋
 - ティッシュペーパー
 - 毛布、寝袋、洗面用具、ドライシャンプーなど

- 女性が備えておきたいもの 生理用ナプキン おりものシート 化粧品 防犯ブザー
- 赤ちゃんがいる場合 レトルトの離乳食 ミルク 哺乳瓶 紙オムツ お尻ふき
- 高齢者が備えておきたいもの おくすり手帳 レトルトの介護食品 紙オムツ

市では、地域において防災訓練の支援や防災出前講習を随時開催していますので、お気軽にご相談ください。

問合せ 総務課防災安全対策室 ☎ 73-8040